

# 2017年3月期 第1四半期決算説明会



2016年9月6日  
SD エンターテインメント株式会社  
代表取締役社長 河野 正

東証 JASDAQ  
証券コード  
**4650**

1. 連結決算ハイライト — P.2
2. 事業トピックス — P.8
3. その他 — P.18

# 1. 連結決算ハイライト



利益が前年同期下回るも、成長への布石を打つ必要費用増で、利益ほぼ期初予想通り。

1Q 推移	2013 年 3 月期	2014 年 3 月期	2015 年 3 月期	2016 年 3 月期	2017 年 3 月期	増減
	1Q 個別	1Q 個別	1Q 個別	1Q 個別	1Q 個別	
売 上 高	1,961	1,989	1,809	1,711	1,994	+283
売上総利益	1,559	1,563	1,470	1,411	1,504	+93
販 管 費	1,595	1,538	1,441	1,408	1,513	+105
営 業 利 益	▲ 36	25	29	2	▲ 9	▲ 11
経 常 利 益	▲ 76	▲ 11	1	▲ 31	▲ 50	▲ 19
当期純利益	▲ 84	▲ 35	127	▲ 65	▲ 77	▲ 12

予想費	2017 年 3 月期 1Q		
	業績予想	実績	予想費
売 上 高	2,041	1,994	▲ 47
営 業 利 益	▲ 16	▲ 9	+7
経 常 利 益	▲ 50	▲ 50	+0
当期純利益	▲ 81	▲ 77	+4

- ①市場調査・人材教育・コンサル費用増  
(フィットネス・ゲーム・シネマ等)
- ②放課後デイサービス等開業準備費用
- ③賃料削減交渉成功報酬一括計上
- ④赤字ゲーム店譲渡決定の減損計上

# 1. 連結決算ハイライト B/Sの推移

流動負債膨らむも、流動資産も増えている。  
年度資金調達によるもの。期末にはほぼ前期並みの見込み。

B / S	2016 年 3 月期 期末(連結)	比率	2017 年 3 月期 期末(連結)	比率	増減	主な要因
流 動 資 産	1,545	15.9%	2,409	22.7%	+864	年度資金調達に伴う 現預金の増 926 百万円 期末約弁返済進み前期並見込
固 定 資 産	8,101	83.4%	8,104	76.5%	+3	
繰 延 資 産	65	0.7%	78	0.7%	+13	
流 動 負 債	3,075	31.7%	3,085	29.1%	+10	
固 定 負 債	4,492	46.3%	5,436	51.3%	+944	年度資金調達に伴う 社債・借入の増 745 百万円 期末約弁返済進み前期並見込
純 資 産	2,138	22.0%	2,070	19.5%	▲ 68	1Q 赤字決済に伴う 利益剰余金の減少 77 百万円 期末自己資産比率前期並見込
総 資 産	9,712	100.0%	10,592	100.0%	+880	

前期営業利益大幅減は、前期第2四半期以降の単発要因につき、  
第1四半期業績は、想定の範囲内。

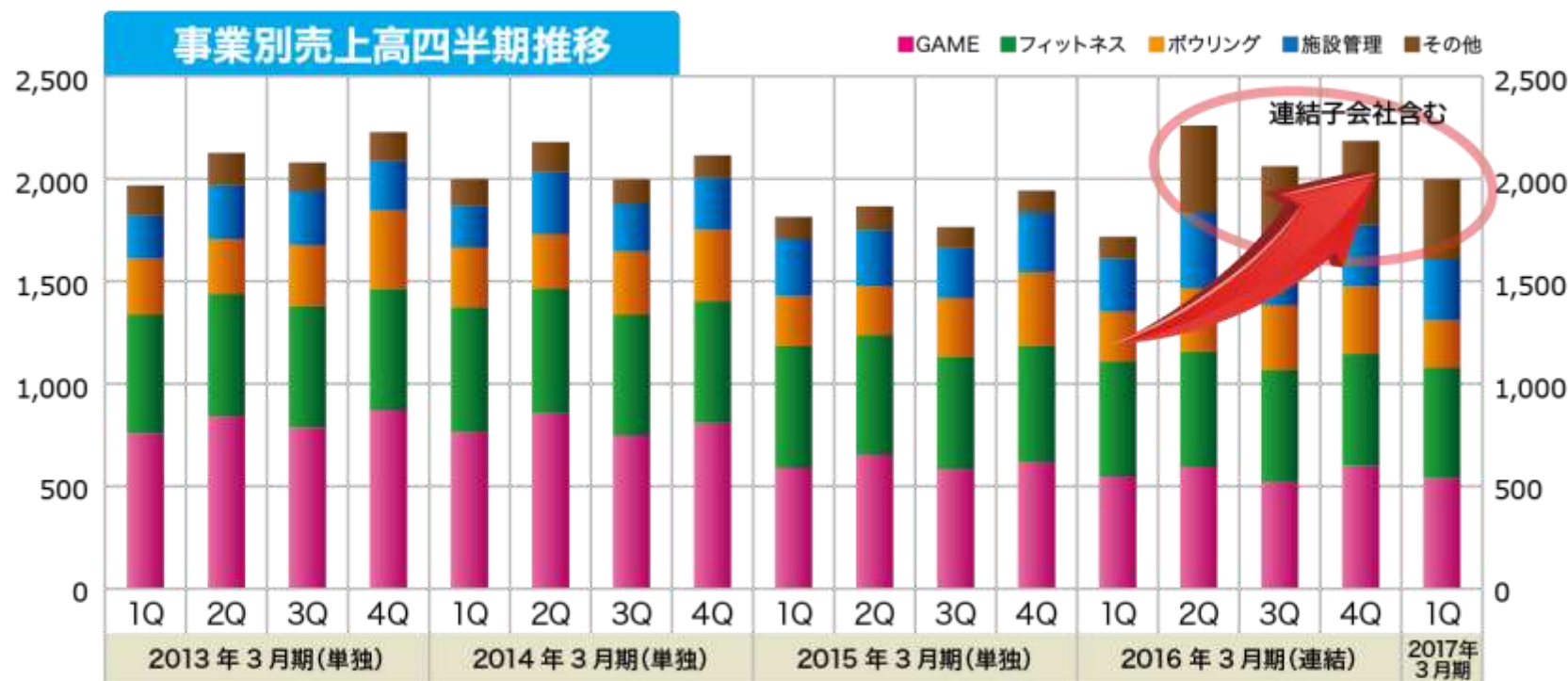


前期減益要因

- ①新ダイエットプログラム開発推進失敗に伴う費用増
- ②2ヶ月超のゲーム大型一部店舗改装休業影響
- ③好スタートの「ネットキャッチャー」事業開業負担
- ④3月より黒転も、介護事業フォーユーの大幅赤字



既存事業は赤字店舗閉鎖を進め、投資早期回収の出店や連結子会社の増で増収へ！

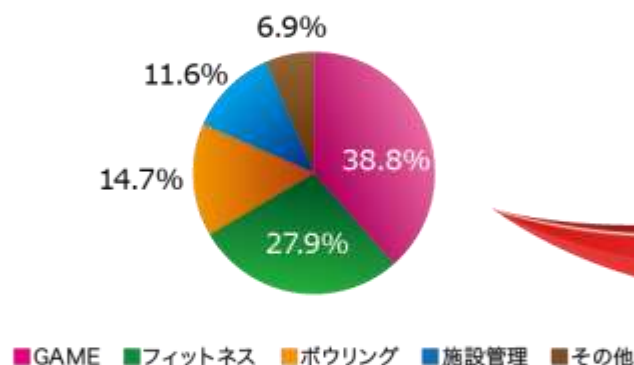


売上高	2013年3月期(単独)				2014年3月期(単独)				2015年3月期(単独)				2016年3月期(連結)				2017年3月
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
GAME	747	840	790	871	766	857	748	811	592	655	580	615	550	600	524	599	540
フィットネス	581	588	583	585	601	600	589	586	589	574	550	567	555	559	545	546	528
ボウリング	279	273	298	380	290	271	304	352	246	242	286	359	244	309	309	322	242
施設管理	209	263	261	240	204	292	231	245	274	273	237	285	254	361	266	307	290
その他	143	156	134	140	127	140	116	106	105	112	102	108	106	420	408	405	391
合計	1,961	2,122	2,067	2,219	1,989	2,162	1,991	2,102	1,809	1,858	1,758	1,937	1,711	2,251	2,053	2,053	1,994

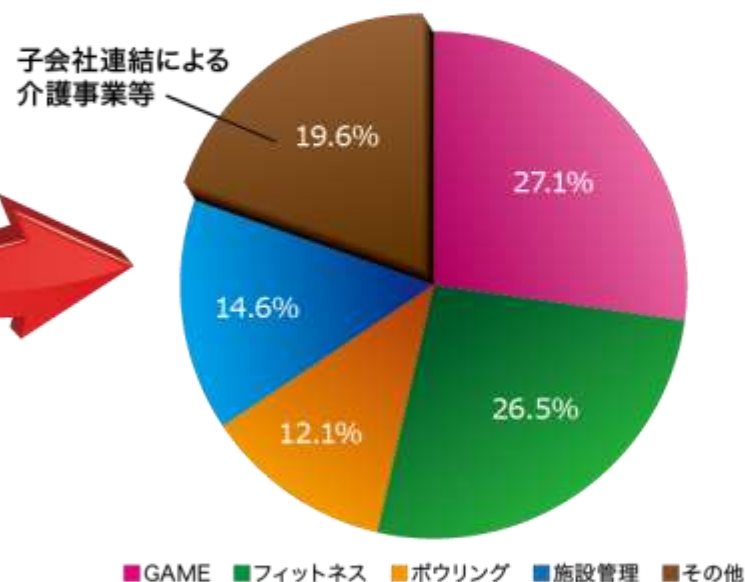
単位 (百万円)

## 事業多角化で、ゲーム事業に偏った売上シェア改善！

部門別売上シェア 2013 年 3 月期



部門別売上シェア 2017 年 3 月期 1Q



### セグメント別四半期推移

売上高/シェア	2013 年 3 月期		2014 年 3 月期		2015 年 3 月期		2016 年 3 月期		2017 年 3 月期 1Q	
GAME 事業部	3,250	38.8%	3,184	38.6%	2,445	33.2%	2,274	27.7%	541	27.1%
フィットネス事業部	2,339	27.9%	2,378	28.8%	2,282	31.0%	2,207	26.9%	529	26.5%
ボウリング事業部	1,231	14.7%	1,219	14.8%	1,135	15.4%	1,186	14.5%	242	12.1%
施設管理事業部	975	11.6%	974	11.8%	1,072	14.6%	1,189	14.5%	291	14.6%
その他	576	6.9%	490	5.9%	430	5.8%	1,341	16.4%	391	19.6%



A background image featuring a white calculator in the top right, a black pen in the middle right, and various business charts including a pie chart in the top left and a bar chart with horizontal bars in shades of blue and grey across the center. The text '2. 事業トピックス' is overlaid in the center.

## 2. 事業トピックス

前期RIZAP指導のもと、強化してきた「カウンセリング&クロージング」が徐々に効果発揮。

重要業績指標(KPI)見学からの入会率が改善安定化。6ヵ月継続率も向上。

見学入会率  
61%

> 65%

6ヵ月継続率  
71%

> 74%



従来の設備を利用した独自ダイエットプログラム「SLIT」を開発。既存の加圧トレーニングについても改良を重ね、順調に成長。



ダイエット  
プログラム

加圧  
プログラム



既存店舗  
有料プログラム  
売上前期比

> 118%

前期RIZAP指導のもと、拡充をはかってきた  
自社ブランド製作とその販売が順調に推移

自社製品に切替 ➤ 収益性改善

粗利率  
25% ➤ 35%

GLORY グローヴィ



既存店舗物販販売前期比 ➤ 122%

引き続き商品ラインナップ拡充予定



既存店在籍数向上に向け、新しいプログラム試験を導入。  
利用者の評価が高いものを水平展開。



スピニングバイク



UBOUND  
トランポリンレッスン



コラーゲンホットヨガ

秋田広面店……スピニングバイク(導入済)  
富士店……UBOUND(9月)  
銚子店……エアリアルヨガ(10月)

小倉南店……コラーゲンホットヨガ(10月)  
小倉駅前店……シルクサスペンション(11月)  
桑名店……ホットヨガスタジオ(12月)

スクラップ & ビルド推進。既存店舗はプライズ・メダルを強化。

メーカー主導となる新製品投入による売上伸長効果は限定的。よって、運営力により改善が図れる可能性の高い、プライズ・メダルの運営見直しをはかる。すでに外部コンサルタントを招き、着手開始。

プライズ既存店前期比 **>104%**



ディノスパーク  
帯広音更店



ディノスパーク  
上磯店

### スクラップ & ビルド実績

前期 12 月に北海道でオープンした上磯店も計画を上回る推移だが、帯広音更店が計画を大きく上回る実績。

高知県の四万十店 CLOSE (5 月)  
香川県の丸亀 VASALA 店 CLOSE (7 月)  
北海道に帯広音更店 OPEN (5 月)

帯広音更店実績

(1Q 累計)

売上計画比

**180%**

営業利益計画比

**500%**

出店モデル確立で、新規出店を加速する。

### 帯広音更店を成功モデルと位置づけ、 その要因を分析。

ローカルエリアでの地域一番店化戦略として、  
イニシャルコストを抑えたローリスク・ミドルリターンの出店スキームを確立！

GAME事業収益改善の柱として、  
まず**10店舗オープン**を目指す。



帯広音更店の  
成功モデルを  
全国に拡大

出店対象地域は全国の地方都市



ポイントカード会員システムの刷新

# ポイントカード会員システム一新

利用頻度アップのため  
会員登録で情報を収集、  
ハウスマネーによる  
囲い込みを実施予定



2015 年リピーター率 **29%** ➤ **50%!**

会員売上 ➤ **10%UP!**

2017 年度目標

### 支援型事業の拡大

## 放課後デイサービス

子会社2社にて、都心及び横浜でそれぞれ  
1号店オープン。事業モデル確立後、出店進める。

### ▼ 目指す支援

病態理解と環境調整 **安全を守る**

内発的動機づけに基づいた **遊びの展開**

科学的根拠に基づいた **評価・治療環境整備**



療育スタジオ



### 支援型事業の拡大

## 認可外保育事業

子会社にて、都心に1号店オープン。  
事業モデル確立後、出店進める。

## ▼働く父母の子育てを支援

ひとり一人の成長に合わせたカリキュラム

体調管理や安全対策の最新ツールを導入

預けやすい多様な料金体系





当社ノウハウの活用と、企業規模拡大

### ファシリティマネジメント 事業化始動



自社ビルを持つ当社の  
ノウハウとして、ビル管  
理業務の事業化推進。

### M&A



当社事業領域と親和性  
高い案件を中心に都度  
検討。



### 3. その他

## 株主優待の充実《年2回実施》 権利確定日 3月末・9月末

所有株式数	優待内容
<b>100 株</b> (分割前 50 株)	当社株主優待券(映画・ボウリング等ご招待券) 4 枚 または、3,000 円相当の健康コーポレーショングループ商品
<b>200 株</b> (分割前 100 株)	当社株主優待券(映画・ボウリング等ご招待券) 8 枚 または、6,000 円相当の健康コーポレーショングループ商品
<b>400 株</b> (分割前 200 株)	当社株主優待券(映画・ボウリング等ご招待券) 16 枚 または、12,000 円相当の健康コーポレーショングループ商品
<b>600 株</b> (分割前 300 株)	当社株主優待券(映画・ボウリング等ご招待券) 20 枚 または、15,000 円相当の健康コーポレーショングループ商品
<b>1,000 株</b> (分割前 500 株)	当社株主優待券(映画・ボウリング等ご招待券) 24 枚 または、18,000 円相当の健康コーポレーショングループ商品





# 本日は、ご清聴ありがとうございました。

## 免 責 事 項

本資料は、当社および当社グループの企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。

---

 **エンターテイメント株式会社**

(東証 JASDAQ 証券コード 4650)